



UBA News

会長あいさつ

皆様に於かれましては新年度を向かえるにあたり、新たな1年間の青年部活動の計画等忙しい日々をすごされていることと存じます。また、平素より本会への運営に対して格別のご協力とご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年は平成28年度通常総会(6月23日奈良県開催)、全国講習会(11月4日神奈川県開催)に全国各地より多くの皆様にお越しいただき有難う御座いました。

また各都道府県代表者の皆様におかれましては、新たな試みとして同日開催UBAサミットに参加していただき貴重なご意見を頂戴したこと、また、本MLの発信におきまして、開設にご協力いただきました各都道府県会長へ、本会を代表いたしまして深く御礼申し上げます。

さて、今期は「Take Full Advantage Of UBA～中小企業団体であることを最大限に活用しよう～」のスローガンのもと、UBA及び各都道府県青年中央会(協議会)の活動が皆様方の飛躍の糧となりますよう役員会・理事会のみでなく3委員会を立ち上げ、様々な制度・体制の確立に尽力致して参ります。

現在、平成29年度通常総会(6月23日佐賀県開催)にて上程させて頂く議案を取りまとめております。皆様からご理解とご承認を頂けるよう慎重に審議しておりますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

また、来年度も引き続き都道府県青年中央会(協議会)・各ブロックの総会や同年事業等の開催に役員ができる限り出席させていただき、会員の皆様と情報交換などを行いたく思っておりますので、ご案内いただければ幸いです。

結びに、今年一年の皆様方のご健康とご多幸、皆様方の企業のご繁栄、そして各都道府県青年中央会(協議会)の更なる発展、そして皆様方の企業のご繁栄をお祈り申し上げまして新年のご挨拶と致します。



全国中小企業青年中央会会長 石川 誠司

News担当ブロック事業紹介

四国ブロック中小企業青年中央会央会

四国ブロック中小企業青年中央会交流会を愛媛県にて開催

平成28年11月15日(火)大和屋本店(愛媛県松山市)において交流会を開催しました。始めに、参加者全員で綱領を唱和した後、各県の活動報告並びに全青中役員会の報告が行われました。



▲綱領唱和



▲土居会長

引き続き、(株)ロジカルマネジメント代表岩城博之様をお迎えし「経営に大切な3つのこと」と題し、ご講演頂きました。経営者やリーダーに求められる役割、考え方、行動などについて、自身の経験も交えながらの説明では、①ゴールから考える②全体像から考える③シンプルに考えるの3つを念頭に置き、経営を行うことが重要であると強調されていました。また、グループワークでは参加者のタイプ診断を行い、タイプ別のコミュニケーション手法について学びました。



▲岩城講師



▲講習会の様子

交流会終了後は、全青中の石川会長にもご参加いただき、四国ブロックOB会と合同で懇親会を開催。出席者一同、和やかな雰囲気のもと親睦・交流を深めることができました。



▲石川全青中会長による乾杯



▲懇親会



News担当県事業紹介

秋田県中小企業青年中央会

「創ろう連携！創ろう未来！！」

－創立40周年記念式典を開催！！－

平成28年11月11日(金)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において、創立40周年記念式典を開催し、来賓や会員等60名出席の下、創立40周年の節目を盛大に祝いました。

当日は、記念式典に先立ち、秋田市においてイラスト・まんが・キャラクター制作を行い全国で活躍されている「Studio at-take」のこばやしたけし氏を講師に招き、「地方は活性化できるか否か？」をテーマに記念講演が開催され、こばやし氏が見据える今後の地方活性化に向けた展望について力強くご講演をいただき、参加者は熱心に聴講していました。



【講師:こばやし たけし 氏】

引き続き、記念式典を開催し、佐藤会長が式辞を述べた後、秋田県中小企業団体中央会藤澤正義会長より2組合青年部へ秋田県中小企業団体中央会会長表彰(優良青年部表彰)が授与され、佐藤会長より優良青年部5組合と功労者9名に対し秋田県中小企業青年中央会会長表彰がそれぞれ授与されました。



【式辞:佐藤 潤 会長】



【青年中央会功労者を授賞された皆様と佐藤会長】

【授賞者(組合青年部・個人)】



○秋田県中小企業団体中央会会長表彰

優良青年部

能代市柳町商店街振興組合青年部

秋田県印刷工業組合印刷産業ビジョン研究会

○秋田県中小企業青年中央会会長表彰

優良青年部

大館市大町商店街振興組合青年部

鹿角市花輪大町商店街振興組合青年部

協同組合大館商店会青年部

秋田県花卉小売商業協同組合青年部

鹿角市花輪新町商店街振興組合青年部

○秋田県中小企業青年中央会会長表彰

青年中央会功労者

八重樫 仁 泉 浩二 進藤 政弘

佐藤 幸樹 鈴木 雅人 山岡 成司郎

片谷 健太郎 栗山 尚記 山王丸 洋一



表彰に続いて、ご来賓を代表して兼子達弘秋田県産業労働部産業政策課長ならびに藤澤正義秋田県中小企業団体中央会会長、田中大裕全国中小企業青年中央会副会長より、会員のさらなる発展を祈念する旨の祝辞を頂戴し、記念式典は滞りなく終了しました。



【ご祝辞】

秋田県産業労働部産業政策課
長 兼子達弘様



【ご祝辞】

秋田県中小企業団体中央会
会長 藤澤正義様



【ご祝辞】

全国中小企業青年中央会
副会長 田中大裕様

記念式典終了後には記念祝賀パーティーを盛大に開催しました。佐藤会長の挨拶の後、ご来賓代表及び東海林副会長と渡邊副会長も加わり、鏡割りを行った後、奥田峰利株式会社商工組合中央金庫秋田支店長による乾杯のご発声で開宴し、アコースティックデュオ『ケース&マサ』によるライブが行われ、終始和やかな雰囲気の中、随所で歓談の輪が見られ、最後は、荒川伸也中小企業青年中央会東北・北海道ブロック連絡協議会副会長により創立40周年と今後の発展を祈念し力強く万歳三唱が行われ、盛会裡に閉宴しました。



【鏡割りの様子】



【乾杯】

株式会社商工組合中央金庫
秋田支店長 奥田峰利様



【創立40周年記念祝賀パーティーの様子】



【万歳三唱】

中小企業青年中央会東北・北海道ブロック
連絡協議会 副会長 荒川伸也様



宮城県中小企業団体青年部連絡協議会

創立40周年記念式典を開催！！

11月11日(金)仙台市の江陽グランドホテルにおいて、東北経済産業局、宮城県、仙台市、全国中小企業団体中央会、全国中小企業青年中央会他、多数の来賓にご臨席いただき、来賓・会員等約100名の出席のもと、創立40周年記念式典を開催しました。

はじめに、青連協大須賀会長より「若い感性と英知を集結し、柔軟な発想をもって事業を積極的に展開して参ります」と挨拶があり、続いて表彰式が行われ、9団体及び8名の方が受賞され、表彰者を代表して、全環衛生事業協同組合青年部 庄子正和部長より「受章を契機に、一層の研鑽に励み、組合と中小企業の発展のため努力したい」との謝辞がありました。

記念式典終了後、ベガルタ仙台監督 渡邊晋氏を招聘し「サッカーに学ぶリーダーシップと強い組織作り」～Build Up(ビルトアップ)「理想の追求」と勝つための「割切り」～をテーマに記念講演を開催しました。

記念パーティでは、宮城県中小企業団体中央会今野敦之会長、全国中小企業青年中央会玉井優副会長よりご祝辞をいただきました。アトラクションでは「ベガッ太&イーグルスビアガールズ」による生ビールサービス、「ベガルタチアリーダーズ」によるパフォーマンス、抽選会など大いに盛り上がりを見せ盛会裏に閉会することができました。

■ 受賞者

- ・宮城県知事表彰
仙台自動車整備工業団地協同組合青年部
- ・仙台市長表彰
仙台駅前商店街振興組合五番街地域研究部
仙台団地倉庫協同組合青年部
- ・全国中小企業団体中央会会長表彰
宮城県再生資源商工組合青年部
仙台トラック事業協同組合青年部会
仙台中央青果卸売協同組合青年部
- ・宮城県中小企業団体中央会会長表彰
長町駅前商店街振興組合青年部
宮城県解体工事業協同組合青年部会
- ・宮城県中小企業団体青年部連絡協議会会長表彰

青連協功労者

- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 前会長 | 若生 伸二 | | |
| 前副会長 | 山本 光 | 井上 環 | 橋浦 隆一 |
| 前理事 | 鈴木 賢治 | 田中 一也 | 庄子 文康 |
| 前監事 | 佐藤 良幸 | | |



イーグルスビアガールズによる
ビールサービス



ベガルトチアリーダーズによる
パフォーマンス



ベガッタ太とのジャンケン大会



玉井副会長挨拶



大須賀会長挨拶



受賞者の皆さん



香川県中小企業団体中央会青年部

第3回さぬき産shokuフェスタ～中央会青年部まつり2016～を開催

平成28年10月30日(日)、高松南部商店街(南新町・田町・常磐町)において「第3回さぬき産shokuフェスタ～中央会青年部まつり2016～」を開催しました。

このイベントは、本会並びに各業界の活動をより多くの方に知ってもらおうと平成25年度より企画。3回目の今回は、14団体(内、会員青年部12団体)が出展し、体験型ワークショップや組合オリジナル商品の販売等、趣向をこらしたブースを展開しました。



オープニングテープカットには香川県安藤商工労働部長はじめ、多数ご来賓のご臨席を賜りました。お子さまを対象としたワークショップコーナーでは銅板レリーフづくりやLED工作、苔玉づくりなど青年部会員の指導のもと、様々な業界にまつわる体験をしてもらい、業界の仕事内容や技術力の素晴らしさを子供達にたちに体感してもらうことができました。また、メインステージでは、「和太鼓演奏」、「キッズダンス」、「科学実験ショー」などのイベントも実施。子供たちの笑顔が溢れる一日となりました。



▲銅板レリーフ作り
(香川県板金工業組合青年部)



▲LED工作と延長コード作成
(香川県電気工事業工業組合青年部会)



▲オリジナル缶バッチ作り
(香川県ディスプレイ協同組合青年部)



▲苔玉づくり体験
(香川県造園事業協同組合青年部)



▲ハロウィンオリジナル和紙ファイル作成
(香川県印刷工業組合青年部会)



▲庵治石を使用したヨーヨーすくい
(庵治石開発協同組合青壮年部)



▲キーホルダー作り
(香川県テントシート工業組合青年部)



▲残材を使用したパイプ工作
(高松市上下水道工事業協同組合青年部会)



▲石ばりランプ作り
(讃岐石材加工協同組合青年部石栄会)



▲タイルアート工作
(香川県建築事業協同組合青年部)



▲バラエティパン販売
(香川県パン協同組合青年部)



▲オリジナル手羽先唐揚げ販売
(高松ライオン通商店街振興組合青年部若獅子会)

高知県中小企業青年中央会

高知県11青年団体と高知県知事との意見交換会を開催

高知県内の11青年団体で組織される「高知県青年団体連絡協議会」では、平成28年7月7日（木）、高知県高知市において高知県知事・尾崎正直氏との意見交換会を開催しました。

高知県では、県経済の体質強化に向けたトータルプランとして「高知県産業振興計画」を平成21年度から策定し取り組んでおり、28年度には新たに今後4年間を計画期間とする「第3期高知県産業振興計画」を策定しています。

意見交換会では、これまでの産業振興計画の取り組みによる成果や第3期計画の概要、今後目指すべき将来像について尾崎知事より説明を受けた後、県経済の活性化に向けた取り組みについて意見交換を行いました。

各青年団体からは地産外商戦略の強化や国内外からの観光客の誘致、事業承継や人材確保の推進、南海トラフ地震への対策など、業界や高知県が抱える様々な課題等について積極的に意見や質疑が行われ、尾崎知事からは本日頂いた意見や要望を今後活かすと共に、県勢浮揚に向けてこれからも様々な分野で協力頂きたい旨発言が行われた。

<高知県青年団体連絡協議会 会員団体>

高知県中小企業青年中央会

高知県商工会議所青年部連合会

高知商工会議所青年部

高知県商工会青年部連合会

公益社団法人日本青年会議所四国地区 高知ブロック協議会

公益社団法人高知青年会議所

高知県商店街振興組合連合会青年部

高知県農協青壮年連盟

高知県経営者協会青年経営者部会

高知県法人会青年部会連絡協議会

高知県中小企業家同友会青年部会



徳島県中小企業青年中央会

◇ あわとーくを開催しました！！ ◇

平成29年1月28日(土) ろうきんホール(徳島市南末広町23-64)において、あわとーく(企業と学生の交流会)を開催しました。包括業務提携を結んでいる中央テクノスクールと徳島商業高校の学生等から70名の申し込みがあり、UBA(青年中央会)、YEG(会議所青年部)、商工会青年部連合会から21社が参加しました。

また、集まった学生を和ませ、コミュニケーションをとりやすい雰囲気を作るためアイスブレイキングを実施しました。アイスブレイキングでは自己紹介や簡単なゲーム等をして緊張をときほぐしました。

雰囲気が良くなった後、各社趣向を凝らしたフリートークで大いに盛り上がりました。

参加した学生からは「とても楽しかった。このような機会があれば次回も是非参加したい。」「色々な話が聞けて、働いてみたいと思いました。」などの嬉しい意見を沢山頂きました。



参加企業経営者と学生の交流の様子

◇ 徳島商業高等学校との包括業務提携事業 ◇

例年、徳島県立徳島商業高等学校において、Jimdoを活用したホームページ作成支援事業が実施されています。

実施対象として8件の企業が選ばれ、それぞれに徳島県立徳島商業高等学校内の模擬会社ComComのスタッフが専属で数人体制のチームを作って、ホームページ作成にあたっています。

クライアントの要望を反映したホームページにするため、各社と綿密な打ち合わせを行っていました。



HP設計のため、徳商で打ち合わせ



愛媛県中央会青年部協議会

●平成28年度「ひめと——く！」好評開催！

年度で5回目となる、えひめの中小企業と本音で話せる交流会「ひめと——く！」を盛大に開催しました。

日 時:平成28年12月1日(木)18:00～

場 所:松山東雲女子大学ピアホール

参加者:県内大学生・短大生・専門学生131名、県内中小企業65名(50社)





UBA News